



花神降臨

中嶋邦夫工マユユ宝飾展

アール・ヌーヴォーの余韻をとどめるモダンジュエリーの世界

2009年6月24日(水) ▶ 9月23日(祝)



北澤美術館 新館
KITAZAWA MUSEUM OF ART ANNEX

〒392-0016 長野県諏訪市豊田2400-7 TEL.0266(57)2100(代) <http://kitazawamuseum.kitz.co.jp>

開館時間 9:00~18:00 ※閉館時間の30分前までにご入館ください。 会期中無休

入館料 大人1,000円 団体(8名様以上)900円/中学生以下無料

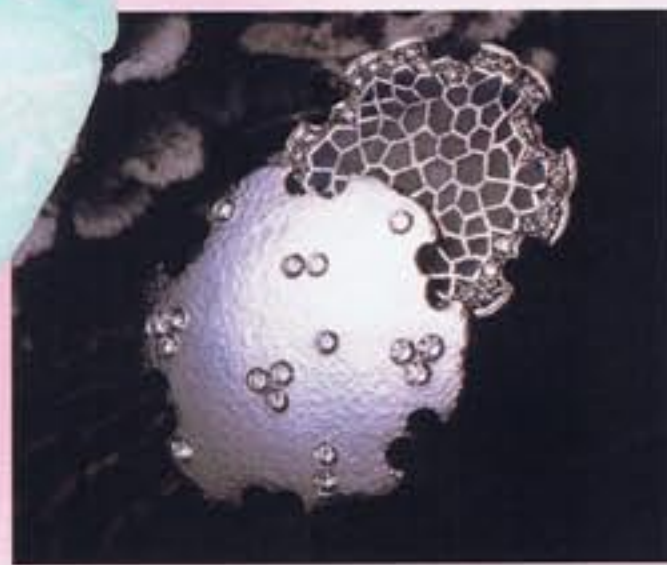
会場 ■北澤美術館 新館(SUWAガラスの里2F) 主催 ■財団法人 北澤美術館 特別共催 ■信濃毎日新聞社 共催 ■長野日报社
後援 ■諏訪地方市町村教育委員会協議会 市民新聞グループ 信越放送 長野放送 テレビ信州
長野朝日放送 エルシーブイ株式会社 諏訪湖温泉旅館組合 協賛 ■株式会社 キッツ

花神降臨 中嶋邦夫エマイユ宝飾展

アール・ヌーヴォーの余韻をとどめる
モダンジュエリーの世界



ドーム「雪景文耳付花器」



ドーム「やどり木文ボンボン入れ」



中嶋 邦夫 略歴

日本のジュエリーデザイナーのパイオニア、田宮千穂ジュエリーデザインスタジオの制作室長として、デ・ビナス・デザイナーズコレクション、アレツオ国際ジュエリー展などの出品作品等を手がける。1985年、自身のワークショップ、ニックス・ファクトリー設立。1996年、「In The Garden」シリーズを発表。2001年、ベルギーを中心に、ヨーロッパ現地小売販売を開始。

◆ジュエリーの制作工程の展示もいたします。



19世紀末に欧米で流行した装飾様式アール・ヌーヴォーは、さまざまな工芸の分野で優雅な装飾性にあふれた作品を生み出しました。ガラス工芸ではエミール・ガレやドームの名前が有名ですが、ジュエリーの世界では、ルネ・ラリックが登場して華々しい活躍をしました。ラリックに代表されるアール・ヌーヴォーのジュエリーは、フランス語でエマイユと呼ぶガラス質の釉薬を焼き付ける七宝技法を駆使した作品が多く、華麗な色彩感と卓越した金工技術の組み合わせで人気を博しました。アール・ヌーヴォーのテーマであった草花や昆虫などの自然界のモチーフを大胆に取り入れたジュエリーの数々は、今日でも斬新なインパクトを失っていません。アール・ヌーヴォーの流行は、1914年に始まった第一次世界大戦の影響を受けて終息し、多彩な色彩美を誇ったジュエリーも作られなくなりました。

それから100年あまり経過した現在、当時の技法を再現し、宝石やエマイユを絵の具のように使って繊細で優美なジュエリーを創出し、独自の世界観を創り続けているのが中嶋邦夫です。中嶋は1996年から「In The Garden」シリーズを発表し、アール・ヌーヴォーとテーマを共有する自然美に、日本人ならではの和の香りをにじませた、誰が見ても素直に美しいと感じられる上品なフォルムを追求しています。

特にプリカジュールという繊細な透かしを入れた地金に、ステンドグラスのように透明感のある七宝をほどこす技法を駆使した作品では、繊細なメタルテクニックと数十回にわたる焼成工程が繰り返され、アール・ヌーヴォー時代の美があらたな生命を得て蘇った観があります。

日本国内のジュエリー展に留まらず、アメリカやヨーロッパにおいても多大な評価を得ている中嶋邦夫の作品と、北澤美術館が誇るアール・ヌーヴォー時代のガラス工芸が織り成すコラボレーションの美の世界をお楽しみください。

※中嶋邦夫出品点数は100~120点を
予定しております。(期間中の展示替あり)



エミール・ガレ「団栗文ランプ」

2009年展覧会ご案内

北澤美術館 本館

魂の原風景を描く～野村義照日本画展
8月29日(土)～10月3日(土)
長野県工芸展・秀作展
10月5日(月)～10月18日(日)

北澤美術館 新館

小企画 ランプの明かり展
アール・ヌーヴォーの華麗な色彩、アール・デコの透明な輝き
3月18日(水)まで

DAUM ドーム／過去と現在
フランスを代表するガラスメーカーの伝統と革新
3月20日(祝)～6月22日(月)

※3/19(木)、6/23(火)、9/24(木)は展示替のため休館となります。

清里北澤美術館

長井一馬 銀の装身具展(第4展示室)
4月25日(土)～5月31日(日)
野村陽子 植物細密画展(第4展示室)
6月2日(火)～7月16日(木)
9月2日(水)～9月29日(火)
楢喜八 イラスト原画展(第4展示室)
7月18日(土)～8月31日(月)

<http://kitazawamuseum.kitz.co.jp>

※第1、第2展示室は常設展示になります。

フランス・ガラス工芸界の名門
～ドーム新作パート・ド・ヴェール展
(第3展示室)
6月26日(金)～9月24日(木)
本間友幸 薔薇貫入釉陶芸展(第4展示室)
10月1日(木)～11月30日(月)

※上記期間外は日本画とガラスコレクション常設展示になります。